

活動名		焼き板クラフト					
活動のねらい		ガスバーナーで板を焼き、金ブラシやタワシで光沢を出し、絵や文字を描いたものです。壁掛けや飾りなどにします。比較的簡単なので、小学生でも作成が可能です。					
育つか、身につく力		デザインを考える想像力、表現力					
活動条件		実施場所	クラフト館、研修室、吹抜け			集合場所	クラフト館、研修室
		所要時間	60分程度		人数	40人程度	
		開始可能時間	① 9:00 ② 10:30 ③ 13:30 ④ 15:00		対象	小学生以上	
		実施時期	通年		その他		
職員による指導の内容		開始時に職員が下記について説明します 準備・作り方・後片付けの方法					
引率者の役割		作成補助、板焼き指導、個別指導、緊急時対応					
準備するもの		交流の家で用意するもの		購入していただくもの			
☆色付けセット（ポスカ）、新聞紙、きり、ガスバーナー（ボンベ含む）、皮手袋、金ブラシ、たわし、雑巾				☆焼き板セット 300円 （板1枚、ヒートン（ネジ）2個、ひも）			
				団体で用意するもの			
				軍手（一人一雙）			
活動の流れ		活動項目	所要時間	活動内容（例）			
		事前説明準備	10分～	<input type="checkbox"/> 作業の手順、注意点、事前準備、片付け方法について説明する。 <input type="checkbox"/> 【事前準備】 ・使用するテーブルに新聞紙を敷く。 ・事前に≪下絵≫を紙に書いておく→時間の短縮になる。 （20cm×9.5cm）			
		板を焼きみかく	20分～	<input type="checkbox"/> ガスバーナーの使い方、安全指導について説明する。 <input type="checkbox"/> 吹き抜けに移動し、軍手をしてガスバーナーで板の表面裏面と側面を焼く。しっかり焼くと木目がきれいになる。 <input type="checkbox"/> 焼いた板をたわしや金ブラシで木目に沿ってみがき、ススを取る。手にススが付かなくなればOK。 <input type="checkbox"/> 最後に、雑巾で光沢が出るまでみがく。			
		ヒートンを付ける	10分～	<input type="checkbox"/> 机に新聞紙を敷く。 <input type="checkbox"/> きりで板の側面に2か所穴を開け、吊り下げ用のヒートン（ネジ）を取り付ける。			
		絵や文字を描く	15分～	<input type="checkbox"/> ポスカで絵や文字を描く。両面描いても良い。 （事前に紙に下絵を描いてもよい） <input type="checkbox"/> 板は縦でも横でも可能。 <input type="checkbox"/> ヒートンにひもを結び付けて完成。			
		後片付け	5分～	<input type="checkbox"/> 使用した用具を片づける。床やテーブルの上も清掃する。 吹き抜けのシャッターは職員が閉めるので、終わり次第、事務室へ連絡する。			
注意事項		<p>○ガスバーナーでの火傷に十分注意してください。また、ガス漏れによる事故を防ぐため、換気をしっかりしてください。</p> <p>○板を焼く作業の場所には、必ず引率者が付いて安全管理を行ってください。</p> <p>○衣類や髪の毛などに火が燃え移らないよう、事前の確認と指導をしてください。</p>					

## 【事前準備】

①活動前に事務室に寄って、注文した焼き板セットと「利用者ファイル」を受け取る

### 1人分のセット内容

ヒートン2個、ひも1本



※板は1階吹抜けの棚にあるものを使う。

②活動に必要な道具(活動場所にあります。)

- ポスカ
- 新聞紙
- きり

※以下、焼き作業で使用する道具。(1F吹抜け)

- バーナー&ガス
- 軍手
- 皮手袋
- 雑巾
- タワシ

時間的に余裕があったり、板を焼く順番待ちをしている時は下絵を紙に書いても良い。(片面 or 両面)